

News Release

2013年1月16日

報道資料

～デジタルアンプ搭載などにより、CO₂排出量を大幅に削減～
パイオニア AVアンプが平成24年度『低CO₂川崎ブランド』に認定

神奈川県川崎市が主催する、低炭素社会のものづくりを支援する取り組み『低CO₂川崎ブランド事業』において、パイオニアのAVアンプ「SC-LX85」が平成24年度『低CO₂川崎ブランド』に認定されました。



【SC-LX85】

『低CO₂川崎ブランド』ロゴマーク

『低CO₂川崎ブランド』とは、川崎市に拠点を置く企業から応募された対象製品・技術の中から、ライフサイクル全体でCO₂削減に貢献しているものを、川崎市が評価し認定するものです。認定された製品・技術を広く情報発信し、地球温暖化防止につなげることを目的としています。今回認定を受けた当社の「SC-LX85」は、独自の技術やノウハウにより、CO₂排出量を47%削減^{※1}したことが評価されました。

「SC-LX85」は、クラス最高の音質と性能の実現だけでなく、環境性能にも優れた商品を創出しようと企画・開発されたAVマルチチャンネルアンプで、当社の独自基準で認定されたスーパーアドバンスエコモデル製品^{※2}です。高い電力効率を実現したデジタルアンプ「ダイレクトエナジーHDアンプ^{※3}」の搭載により、クラス最大級の9チャンネル同時駆動、総合出力810Wのハイパワーを実現しながら、消費電力・製品質量・製品容積を減らすことで、ライフサイクル全体でのCO₂排出量を47%削減^{※1}しています。当社はこれらの技術を、最新モデルの「SC-LX86」を始めとする当社AVアンプにも採用しています。

表彰式は、2013年2月1日（金）に川崎市のとどろきアリーナで開催される「川崎国際環境技術展2013」で行われます。また、『低CO₂川崎ブランド事業』は、2月6日（水）～8日（金）にパシフィコ横浜で開催される「テクニカルショウヨコハマ2013」、5月21日（火）～24日（金）に東京ビックサイトで開催される「2013地球温暖化防止展」でも紹介される予定です。

※1 当社従来製品VSA-AX10Ai-N(2003年発売)との比較

※2 当社独自基準の環境配慮製品評価制度による認定製品

http://pioneer.jp/environment/ecoproducts/index.html#anc_02

※3 「ダイレクトエナジーHDアンプ」搭載モデル: SC-LX86、SC-LX85、SC-LX76、SC-LX75、SC-LX56、SC-2022など

『低CO₂川崎ブランド事業』の公式ページ:

<http://www.k-co2brand.com/>

環境に関する当社の取り組みは、下記をご参照下さい。

http://pioneer.jp/environment/ecoproducts/prevention.html#anc_06